

富山県よろず支援拠点

組織概要

「よろず支援拠点」は、国が全国47都道府県に設置している無料の経営相談所です。

中小企業・小規模事業者、NPO法人・一般社団法人・社会福祉法人等の中小企業・小規模事業者に類する方、創業予定の方の売上拡大や経営改善など、経営上のあらゆるお悩みの相談に対応しています。

人員構成

中小企業診断士 8名、税理士 1名、社会保険労務士 1名、ITコーディネーター 4名、プロダクトデザイナー 1名、食品アドバイザー 2名、マーケティングアドバイザー 1名、広報アドバイザー 1名ほか、スタッフ 3名
(合計 19名)

支援業務詳細

《支援課題》 創業、売上拡大、経営改善・事業再生、再チャレンジ、事業承継、廃業

事業者の相談に応じ、経営課題を分析、課題解決に向けた総合的・先進的経営アドバイスを行うほか、各支援機関との連携、課題ごとの適切なチーム支援など、環境の変化や事業の成長段階に応じた支援を継続的に行います。

1. 総合的・先進的な経営アドバイス
2. チームの編成を通じた支援
3. 課題に応じたワンストップサービス

連絡先

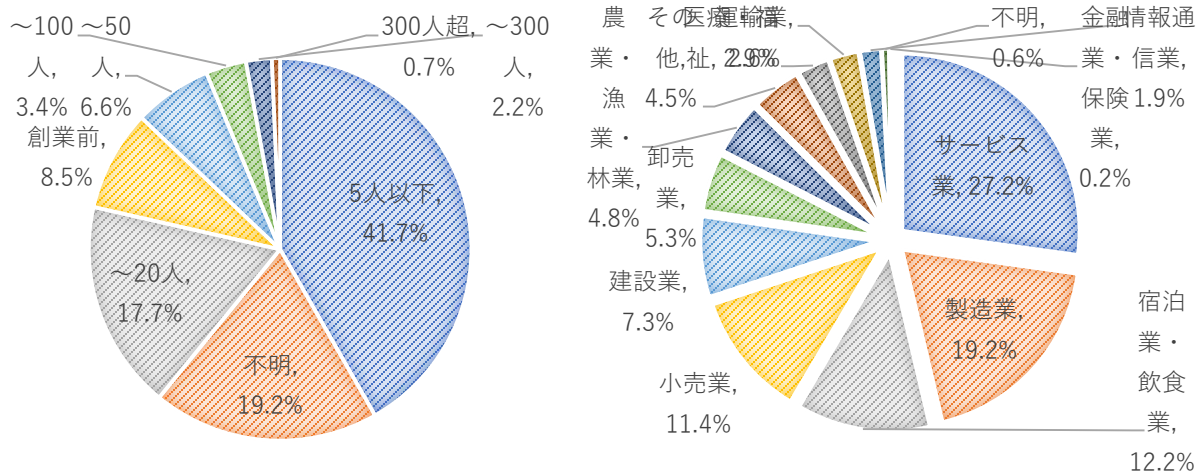
富山県よろず支援拠点

富山県富山市高田527 情報ビル

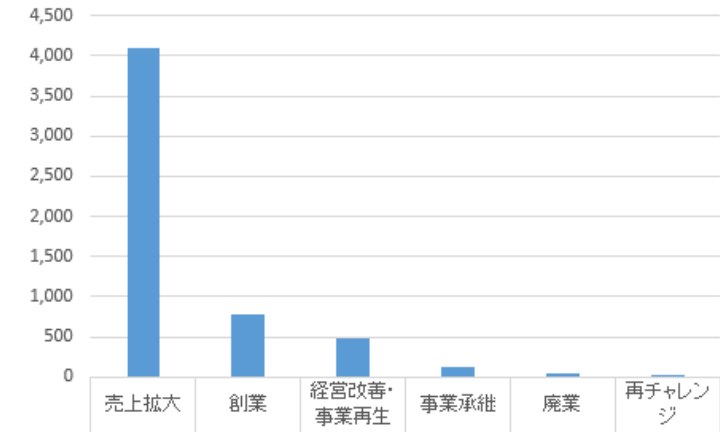
電話番号:076-444-5605 メールアドレス :yoroazu@toyama-yorozushien.go.jp

富山県よろず支援拠点の2022年度相談状況

① 相談者



② 相談内容課題



③ 事業承継に関する相談対応

事業承継そのものの相談が最初からよろず支援拠点に持ち込まれるケースは少ない。売上拡大、経営改善、補助金活用に係る相談の中で、事業承継も検討すべき課題として表面化することがある。事業承継にあたっての経営課題の整理とその解決に向けての個別方策の検討、事業承継計画の策定が支援のメインとなる。比較的小規模で承継を希望する企業（製造業、飲食サービス業等）の資産価値などの実態把握、必要と思われる業務や経営面での改善について支援を行っている。

④ その他

事業承継・引継ぎ支援センターと連携し、企業の見えざる資産である「知的資産・知的財産」に焦点をあて前年度までよろず支援拠点コーディネーターであった弁護士を講師として「事業価値の源泉を次世代につなぐ～事業承継と知的財産」をテーマに開催（2022年10月）

